

視点

都道府県単位の公立 医療独立行政法人を

今年の3月から「新たな地域医療構想等に関する検討会」が始まった。今までの地域医療構想は2025年までの取組みであったが、これを刷新し、2040年頃を見据えたものにバージョンアップしようとするものだ。

開催目的は、病院のみならず、かかりつけ医療能や在宅医療、医療介護連携を含め、地域の医療提供体制全体の地域医療構想として検討するとなっている。現在の地域医療構想は、地域における必要な入院ベッド数を、高度急性期、急性期、回復期、慢性期に再編成

しようとするものだったが、今後は、地域包括ケアシステムとも一体化しようということだろう。

方向としてはその通りなのだと思うが、問題は実現可能性である。統計的にみて地域の医療ニーズが変化するので、それにあわせて、医療関係者が自主的に病院や診療所のあり方を変えてくださいというだけでは、構想倒れになってしまいはしないか。

今後は、新型コロナウイルスのようなパンデミックが起こること

も想定しなければならない。医師の労働時間改革も施行されている。

救急医療については、公的病院と民間病院の役割分担体制が必要だ。医師の地域偏在対策にも取り組む必要がある。

こうした課題に取り組むためには、都道府県単位での強力な推進母体が必要だ。新たな立法措置として、都道府県ごとに都道府県立病院と市町村立病院を一体にした公立医療独立行政法人を作る。そして、ここに大学病院、国立病院機構や地域医療機能推進機構の病院、日赤、済生会、厚生連などの公的病院を連携法人として位置づけてはどうか。

社会保険旬報

目次

No.2931 2024年6月21日

視点

都道府県単位の公立
医療独立行政法人を 3

座標

骨太の方針2024原案を提示
地域包括医療病棟に経過措置 4
合計特殊出生率は過去最低の1.20
人口の9.3%が障害者に相当 5

レコーダ

虎ノ門フォーラム
月例社会保障研究会から
令和6年度診療報酬改定について
真鍋馨 6

動向

少子化対策強化の財源確保へ
支援金制度を創設
一子育て支援法等改正法が成立 18

随想一視診・聴診

スマートウォッチ
高山哲夫 22

潮流

日医・都医が世界禁煙デーで点灯式 23
3病院団体が地域包括医療病棟で調査 .. 24
医療等情報利活用WGが医療DXを議論 .. 26
協会けんぽが調査研究フォーラム 28
出口の见えない医薬品の供給不安 30
第1号介護保険料は月額6225円 31

NEWS

中医協が改定結果検証の特別調査の実施を
了承 ほか 32

経済スコープ 35

編集室・ワードカプセル 36

2024年総目次1月～6月 37